

みんなで応援しよう！ 晴れの国おかやま国体

今年開催される岡山国体で、牛窓地域ではセーリング競技が開催されます。大会まで100日余りとなり、本大会への出場を目指し、各地で予選会が開催されています。岡山県でも4月に第1次、5月に第2次予選会が牛窓ヨットハーバーで行われました。

真っ青な海に白い帆がとてもきれいなヨットですが、「海の上ではどうやって進むの?」「どんな種類があるの?」など、あまりなじみのない競技なので、分からない事もあると思います。そこで、皆さんにもっとセーリング競技を楽しんでいただくために、今回はセーリング競技について簡単に解説します。

セーリング競技とは??

帆に風の力を受けて進む艇の競技で、大きく分けてヨットとウインドサーフインの2種類があります。

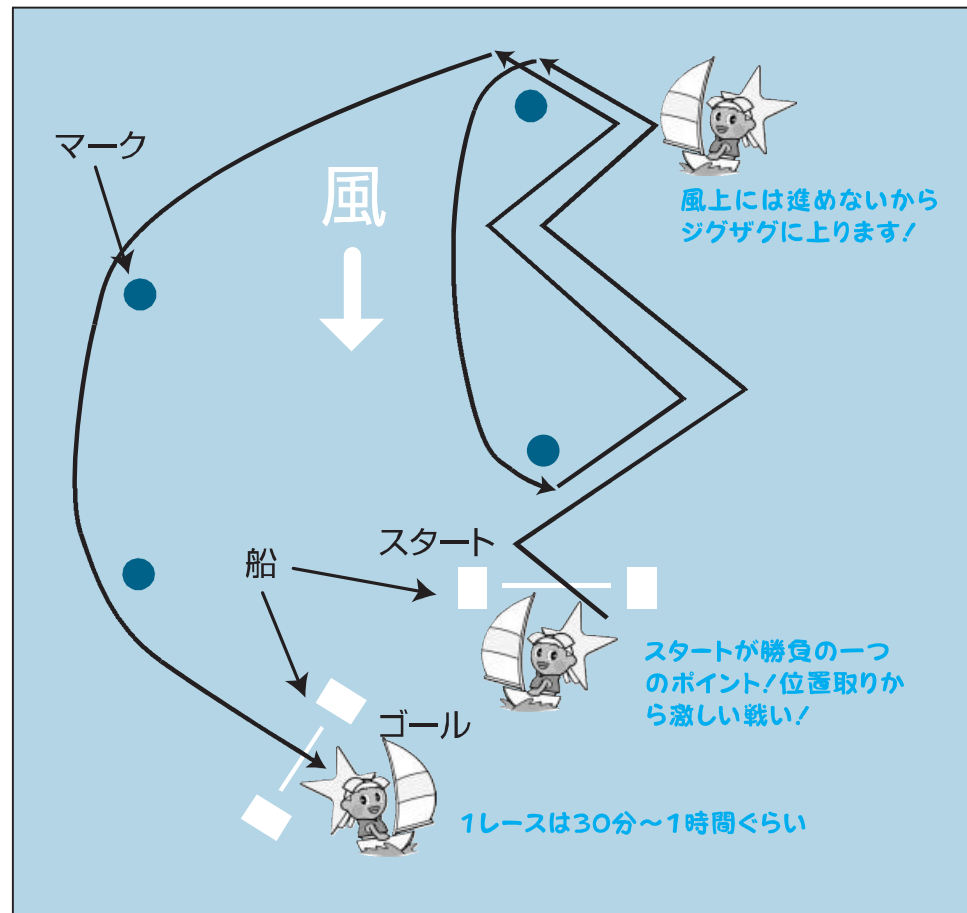
レースは海上におかれた「マーク」(目印、図参照)を決められた順番に回り、順位を競います。最終成績はレースを5回(天候により減少する場合あり)行い、着順の合計得点で決まります。得点が少ないほど順位は上になります。

セーリング競技のスタートは、海上ではスタートラインが引けないため、2艘の船と船を結ぶ線をスタートラインとし(図参照)、決まった時間にスタートします。これは競艇のスタートと似ています。

風の強さや風向きは常に変化するため、いかに風をつかんで、早くゴールできるか、選手の技術・知識・経験が勝敗を分ける競技です。

どうやって進むの??

ヨットとウインドサーフインは風を正面に受けては走れません。風上から左右45度の範囲は走れないため、風上に進むときはジグザグに進むのです。コースの状況とスピードを計算して、1番速くゴールする方法を考える頭脳と判断力が必要です。(図参照)



帆の上部に「バツタのマーク」があります。シングルハンダー級は青色 SRは赤色

①国体シングルハンダー級 シーホッパー級(写真)またはレーザ級の中から出場します。

②⑤⑥シーホッパー級スモールリグ(SR) 強風下のハンドリングが容易な艇。

帆の上部に「470」のマークがあります

③470級 日本での大きな大会に採用され、競技人口も多く、日本人向けのクラスとされています。*アテネオリンピックで日本男子チーム(関・轟組)が銅メダルを獲得しました!

帆の上部に「S」のマークがあります

④セーリングスピリッツ(SS)級 近年取り入れられた女性用の新しい艇。

帆の上部に「FJ」のマークがあります

⑦⑧フライングジュニア(FJ)級 470級を小さくしたような艇。小さくなった分パワーが落ち、少年・少女のクラスで使われます。

帆の上部に「33」のマークがあります

⑨⑩ウインドサーフィン級 サーフボードに帆を立てて、帆を前後に傾け、帆にかかる力の移動を利用して進みます。

セール(帆)のトップに書かれた数字が都道府県を表します。岡山県選手の艇の番号は「33」番です。

セーリング競技にはどんな種類があるの??

ヨットとウインドサーフインがありますが、この中でもヨットはさらに細かく分かれます。本大会に参加する艇は47都道府県が10種目のすべてに参加した場合、最大で470艇になります!

ウインドサーフイン	ヨット
⑩ 成年女子国体ウインドサーフイン級	① 成年男子シングルハンダー級
⑨ 成年男子国体ウインドサーフイン級	② 成年女子シーホッパー級スモールリグ(SR)
⑧ 少年女子フライングジュニア(FJ)級	③ 成年男子470級
⑦ 少年男子フライングジュニア(FJ)級	④ 成年女子セーリングスピリッツ(SS)級
⑥ 少年女子シーホッパー級スモールリグ(SR)	⑤ 少年男子シーホッパー級スモールリグ(SR)
⑤ 少年男子シーホッパー級スモールリグ(SR)	⑥ 少年女子フライングジュニア(FJ)級
④ 成年女子セーリングスピリッツ(SS)級	⑦ 少年男子フライングジュニア(FJ)級
③ 成年男子470級	⑧ 少年女子フライングジュニア(FJ)級
② 成年女子シーホッパー級スモールリグ(SR)	⑨ 成年男子国体ウインドサーフイン級
① 成年男子シングルハンダー級	⑩ 成年女子国体ウインドサーフイン級

